沼代新町の青木實さん

ず

花出

止のお知らせ

M.M.M.M

秦野市平沢477 電話0463(81)7711代 発行責任者 宮永 均

今月の特集

①じばさんずに並ぶタケノコを紹介②今泉の小林哲夫さんと共に収穫体験③南矢名の今井サカエさんの指導で水煮作り体験④ 両大竹の髙橋由美子さんとタケノコ料理作り⑤並木町の「竹のかわせ」で工芸品作りの・ (放送の順序は未定)

第957号

小学5年生対象に

る。

生産している。 子育てた農産物 でいる。 高校在学 でいる。 高校在学 でいる。 高校在学

木



**人**式さん(70)

ことをきっかけに登山 を始め、これまでにア ロカ所以上の山を登っ の頃から死海に行くこ とを夢見ていたことか ら、今年1月から2月 に掛けてエジプトやヨ ルダン、イスラエルを をせた。 豊標は、年間で60日、 登山や旅行に行くこ と。まだ行きたい場所 がたくさんあるので、 これからも健康に気を 付けながら、農業と趣 付けながら、農業と趣 は、との夢を実現 がたくさんあるので、 これからもしていきた。

# 密閉・密集・密接避けて

伊澤さんが作ったマスク

厚労省が注意呼び掛け

の中にある「農 業に対する理解

で、JAが取り組んでい る内容を教えてほしい な。

JAはだのは、消費者に農業への理解を深 JAはだの やえのちゃん めてもらうため に、観光農業の振興や、

農家と消費者が交流する 場づくりなどを進めてい 掘り取りや収穫体験、

農園ハイクなどを充実さ せたり、体験型農園の開 園をサポートしたりして

たちに農業の大切さを知ってもらうために、学校 農園の活用を呼び掛けて、苗や資材を提供して いるわ。

各地区では支所運営委 員会が、准組合員を対象 に収穫体験などのイベン トを開いているのよ。気 軽に参加できるから、家 族連れなどから人気を集

めているわ。 農業への理解

を深めてもらう ために、いろい ぴーなマンろなことに取り 組んでいるんだね。教え てくれてありがとう、や えのちゃん。



# 落花生で新たな加工品

焼まんじゅう、かりんとう、酢漬け

農家とJAが連携し開発



プロジェクトの進捗状況などを確認す

る両組織の役職員

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

に果から、JAの「まし人を超えた。さらし人を超えた。さらは、共通組合員も5回業。共通組合員も5回業。共通組合員も5回業。共通組合員も5回業。



# マ油が人気 健康・美容に効果期待

女性のリピーター増

節句祝

2020年(令和2年)3月26日(木曜日)

年4400万円超える被害





職員ら13人が参加し 発技術センターやJA 野菜、花き、茶など

いても情報を共有しいても情報を共有しいても情報を共有しいても情報を担いて意見がら、各自の対応策がある。7 であり、各自の対応策が懸念されているがあり、各自の対応策が懸念されているがあり、各自の対応策があるされているがあり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、各自の対応策があり、 A その他、アパート経営 ・ 他の物件との差別化を図 ・ 他の物件との差別化を図 ・ 他の物件との差別化を図 ・ 一 他の物件との差別化を図 た。両会の会員ら合計74 人が参加し、相続対策や 不動産の活用方法などに ついて学んだ。 行政書士きざき法務オ フィスの木﨑海洋代表が 「落語で学ぶ相続と不動 産」と題し、落語を交え で講演。相続発生時にト ラブルにならないよう事 前に遺言書を作成することや、節税対策に生命共 課税枠を活用することな ご、相続対策の具体策を 記明した。

は2月22日、本所で | 演する木﨑氏産運用部会と税務研 | 資産管理につ

資産部会と税務研究策など学ぶ 相続

-00%の「はだの生搾 はだったごま油火

えごま油」

axx ごま油 axx 元ごま油

きんでいる きを中心に から、女性 を中心に を中心に を中心に を増やして

(再購入者)

にを (スーリノレン酸を豊富に αーリノレン酸を豊富に αーリノレン酸を豊富に含んでいるため、血流できる。さまざまな料理に合わせやすく、気軽にに合わせやすく、気軽にに合わせやすく、気軽にに合わせやすく、気軽にに合わせやすく、気軽にに合わせやすく、気軽にいる方向の農家に栽培を促してきたもの。今シーズンは台風の影響で収量がある。さまざまねりできる。さまざまねりできる。さまざまな対してきる。さまざまなが、JAが2014年から市内の農家に栽培を促してきたもの。今シーズンは台風の影響で収量がある。今シーズンは台風の影響で収量がある。

している。 10%入り、価格は21 10%入り、価格は21 している。

店が奨励賞に輝い

部上支部の活動、地同支所運営委員会が同支所運営委員会が 域の子どもたちの農業体験などを掲載。地元農家 らが特産化を進めている ニンニクなども紹介し、 地場産農産物の魅力をP

国販機で福祉に貢献 大店や農産物直売所な 大店や農産物直売所な と設置している飲料の で、収益 の一部を の一部を の一部を の一部を の一部を の一部を の一部を の一部を の一部を の一部を

量販店へ供給する小松菜

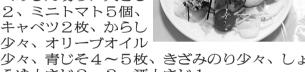
農繁期前に農機整備講習会

だろえの充実につなげて

# 納豆とイカのパスタ

坂口 好子さん

■材料(2人分)■ 納豆1005%、イカの 細切り1005%、スパゲ



うゆ小さじ2~3、酒小さじ1 ①納豆に、ネギのみじん切りとからしを入れて

混ぜる。 ②イカをさっと湯通しする(お湯を掛けるだけ

③ミニトマトを半分に切る。キャベツはざく切 りにする。

④スパゲティをゆで、仕上がり間際にキャベツ を入れて一緒にゆでる。 ⑤④のお湯を切り、オリーブオイルであえて器

⑥⑤にイカ・納豆・ミニトマトをのせ、千切り た青じそときざみのりを散らす。

タレにはすりおろしたニンニクを混ぜてもお いしいので、お好みに合わせてどうぞ。

資金など住宅取得費用に関するもの。

# 文芸の

4月20日(月)

お問い合わせ 組織教育課☎81-7714

結婚相談日

4月10日(金) 午前9時30分~

**今月の新刊**家の光楽

# JATT

お客さまのカーライフを応援します



自動車・バイク購入費用、カー用品購入費用、 他社自動車ローンの借換、運転免許取得費用、 車検費用などカーライフに関するもの。

詳しくは各支所·支店または融資課まで 500 0120-954-093

-ン・年金相談会

# ●住宅の新築・お借り換えやお車のご購入、お子さまの教育 資金など、各種ローンのご相談を無料で承っております。 ●これから年金を受け取る方の複雑な受給手続きのお手伝いをさせていただきます。

4月11日生

本町支所



※時間は午前9時~午後4時まで。どなたでもご相談いただけますので、お気軽にご来場ください。 それぞれ事前予約を ▶各種ローンを相談される方は 融資 課に されると便利です。 ● 年金受給手続きを相談される方は 信 用 課 に

■融資課 ☎81-7713 ■信用課 ☎81-7716 当日は 20120-954-093 当日は 20120-954-092

新型コロナ

\_\_\_\_ 隙間大 くぐり抜け注意

棚線追加



棚線

防止へ電気柵野生動物侵入

鹿+イノシシの電気柵設置の基本 150~170 ギ(電気を流さない) 鹿が唇で触れる高さ 鹿がくぐりやすい高さ – 40 ⋡<sup>></sup> イノシシが鼻で 触れる・くぐる高さ - 20 ‡²

危険防止のため、電がの設置に向き、電池交換はに向き、電池交換は

ンはだのまで。☎81-7お問い合わせはJAグリ

JAグリーンはだのは4月4日(土)~12日(日)、春野菜作りにぴったりな肥料や農薬などの割引キャンペーンを実施します。期間中は人気商品を特別価格で販売しますので、お得なこの機会にぜひご利用ください。



笑顔広がる「美味しい輪

介護スタッフに 手作りマスク提供

感染拡大の影響で不足

高齢者訪

J A は だ の

「果物フェア」4日(土)、

秦野産や産地間提携を結ぶJ

㈱フリーデンが国産豚を使用

たくさんの野菜苗を取りそろ

産地間提携を結ぶJAの野菜

店頭価格から10%引き。「み

えてお待ちしています。 ☆「産地商品の特売」21日(火)、

※新型コロナウイルス感染症な

☆「お米の日」毎週水曜日

☆「肉の日」毎週木曜日と29日

本町支部

った。

4月の女性部門事門定長

3日(金) 13:30~本部役員会 9日(木)

9:30~支部役員会(南) // 13:30~支部役員会(北・上) 10日(金) 9:30~支部役員会(大根・本町) // 13:30~支部役員会(東・西) 10:00~若いリーダー代表者会議 10:00~県女性協新旧役員会



15日 (水) 17日(金) 23日(木) 10:00~県女性協総会・事務局会議 24日(金) //

7:00~上支部「支部旅行(茨城県)」 10:00~ままメートクラブ代表者会議 28日 (火) 9:30~歩こう会代表者会議 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が変 更になる場合があります。お問い合わせは生活福祉 課まで。272-7661

# 2020年2月1日⊕~2021年1月31日⊕ 便利でお得なJAバンクが 働くあなたを応援します!! 2020 **給与振込口座**を新たにご指定いただくと 応募者全員にQUOカード QUO プレゼント カード プレゼント!!

対 象 2020年2月~2021年2月のいずれかの月に新たに10万円以上の給与振込を確認できた方 店頭にあるチラシ裏面の応募用紙をお近くのJAまでお持ちいただくか、専用応募フォーム

詳しくは各支所·支店または信用課まで ☎81-7716

申込期間 2020年2月1日(土)~2021年1月31日(日) 商品の提供時期 2021年4月頃まで

(https://www.jakanagawa.gr.jp/present\_frm/present\_frm\_api.html)にてご応募ください。

# 是由民族具

(応 募 資 格) 大学・短大を2021年3月卒業予定者で市内および 隣接市町に在住の方

種)JA業務全般に携われる方

(応募方法)マイナビ2021のウェブサイトで「JAはだの」と検索して

(お問い合わせ先) 〒257-0015 秦野市平沢477番地 秦野市農業協同組合 企画管理部 総務課

募集人員)若干名

(応募受付期間) 5月8日(金)まで

ください。右記QRコードからもアクセスできます。

TEL.0463-81-7711(平日午前8時30分~午後5時)

花を飾り付ける部員

講師を務めたのは、花 き農家の櫛田真弓さん。 きとりどりのカーネーシ ランを参加者に提供し、 まなど かがけ方を丁寧に教え が作れてうれしい」と笑が作れてうれしい」と笑が作れてうれしい」と笑がにないがからで、

# 2020年度「春の座談会」 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の国内での発生状況を踏まえ、感染の拡大を 防止するため、2020年度春の座談会はやむを得ず中止いたします。

組合員の皆さまの健康と安全を最優先に考えた措置ですので、ご理解を お願いいたします。

019年度の事業報告などについては、本号に掲載いたしますので、 ご意見・ご要望がございましたら、4月10日(金)までに各支所・支店に お寄せください。



# 市 農業協同組合

秦野市平沢 4 7 TEL 0463-81-7711(代) 発行責任者 宮永 均



# パル生協との事業連携広がる

年度)初年度

実践に取り組みました。

組合員の参加と結集を促しました。

の確立に向け、支所運営委員会を中心に

者の所得増大や農業生産の拡大、地域の

**戸運動の躍進に向けて「第五次中期経営** 

されました。

何向上に向けた取り組みの継続や地域農 公表し、農協改革集中推進期間のJA自

た営 は

農支援体制の充実や、地域に合った栽培

の都市農業支援センター」と連携し、観

継続的な鳥獣被害対策や自然災害への対

により「はだのじばさんず」を拠点とした

JAはだのは、2019年3月に生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープと「事業 連携を通じた地域振興・地域貢献に関する包括協定」を締結しました。

両組織から代表者を選出して5つのプロジェクトチームを作り、「農業振興」「農産物販 売」「経済・流通」「総務・交流」「食・生活・女性」のそれぞれの分野で、具体的な事業連携 内容の話し合いを進めています。

2020年1月には、JAが未就学児と保護者を対象に開いている「ままメートクラブ」 の合同開催が実現しました。JAオリジナルキャラクター「やえのちゃん」「ぴーなマン」 や、パルシステムのキャラクター「こんせんくん」も登場し、子どもたちから人気を集めま

今後もパルシステムと手を取り合い、さまざまな面で地域振興につなげていきます。



共同開催した子育て支援活動「ままメ

便利で安心な地域

機関として、組合員・利用者から信頼さ 農業者の生産コスト低減に努めました。 を開始するとともに、購買品の仕入機能

「第五次中期経営計 新型コロナウイルス感染症の国内での発 計画に沿った成果を残すことができまし 排管理や内部管理態勢の強化による経営 る観点から、やむを得ず中止とすること い環境の中、組合員の皆さま、そして地域 **全を第一に考えた措置ですので、ご理解** 

の座談会特集号の発行に当たりまし ざれた日米貿易協定や新型コロナウイルスの感染拡大 山沿いの地域を中心に農地や農作物に被害をもたら的に自然災害が相次ぐ中、関東にも大きな爪痕を残

らは10月に実施された消費税増税の影響 八手不足に伴う省力化投資などにより内

あいさつ申し上げます。

2低迷などにより国内景気は停滞感が強

山

П 政

雄

組合運動 7躍進に向けて 表理事組合長

協

同

この特集号の数値は速報値です

# 営農事業の取り組み

# ◇営農指導の充実

- 営農指導員の計画的な育成と指導力の向上
- 農業経営を支援する基礎資料として担い手台 帳を整備
- 地域に合った振興作物の普及と生産技術指導 を実施
- 県内量販店の地場産コーナーに農産物を供給
- ・晩霜・台風などで被害を受けた農家に営農を 継続するための支援を実施

# ◇はだの都市農業支援センターの取り組み

- 鳥獣被害の防止に向け「秦野市鳥獣被害対策実 施隊」と連携
- 「はだの農業満喫 CLUB」への加入促進 会員登録数 669 人(644 人)

◇「はだのじばさんず」を中心とした新鮮で 安全・安心な農産物の供給

全体の取扱高

19億円(20億9千万円)

# <はだのじばさんずの来店状況>

利用者総数 49万9千人(51万3千人)

1日当たりの利用者数 1,417人(1,463人)

取扱高 9億2,996万円(9億5,130万円)

1日当たりの取扱金額 262万円(271万円)

# 健康と福祉の取り組み

- ◇「JA健康寿命100歳プロジェクト」の展開 〈人間ドック〉 受診者数 833人 (761人) 〈長寿記念品の贈呈〉贈呈者数 142人 (166人)
- ◇団体人間ドックを実施
- ◇高齢者向けのスポーツ大会を開催
- ◇健康増進料理教室を開催
- ◇農産加工セミナーおよび加工相談会を開催

# みんなの仲間

### 組合員数

14,490人(14,511人) 正組合員 2,837人(2,918人)

准組合員 11,653人(11,593人)

# 組合員戸数

11,972戸(11,955戸) 正組合員戸数 2,232戸(2,290戸)

准組合員戸数

9,740戸(9,665戸)



# 資本の状況

### 資本の合計

153億4千万円(151億8千万円)

内訳

準備金·積立金他

出資金

136億5千万円(134億5千万円)

16億9千万円(17億3千万円)

# 組織活動・教育広報の充実

◇生産組合役員·支所運営委員合同研修会 を開催

出席者 174人(201人)

- ◇協同組合講座で組織リーダーを育成 講座修了者 87人(83人)
- ◇インスタグラムで秦野の農産物などをPR 配信回数 52回(53回)
- ◇次世代対策活動への取り組み
  - 学校農園に資材を提供
  - ちゃぐりんスクールの開催
  - 夏休み子ども村の開催



# 2019年度協同活動の主な記









▶じばさんず元気いっぱい生産者大会を開催しました。出 者ら114人が出席し、地域農業のさらなる活性化に となって取り組むことを誓い合いました。(=写真)

子どもたちに食や農業。 環境への理解を深めて

もらおうと、市内13小学校に食農教育補助教材 「農業とわたしたちのくらし」を贈呈しました。

|女性部が部誌「ひろば」31号を発行しまし た。同部の取り組みを多くの人に知っても らおうと、1冊ずつ手作業で製本し、300 冊を仕上げました。





秦野たばこ祭の「たばこ音頭千人パレード」に女性部員ら 55人が参加。そろいの浴衣を着て、会場内を踊りながら 歩きました。(=写真)

■国外視察研修会で視 察団12人がタイを訪

問し、現地の農協と農家を視察。現地の小 学校も訪れて子どもたちと交流しました。

*バの*販路拡大に取り組み、市内のそば屋 に秦野産の使用を呼び掛けた結果、新たに 2店舗が地粉を使ったそばの提供を開始





●買い取り販売や販路

拡大への取り組みを強化するため、販売 専任職員2人を新たに配置しました。

農機整備講習会を南地区の7つの生産組 合を対象に開催。トラクターや管理機など を点検し、日頃のメンテナンスの重要性な





こよる被害を食い止め るため、おりやくくりわなを使用 した捕獲や、農家への捕獲指導な どの役割を担う「鳥獣被害対策協 力員」に新たに19人を任命しま

した。(=写真)

女性部が秦野市カルチャーパーク陸上競技場で運動 会を開催。約300人が参加し、交流を深めました。

ら和元年東日本台風が、市内の農業に深い爪痕を残 しました。JAは市と連携し、農地の復旧に対応しま





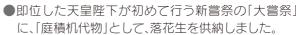
青年部が「花いっぱい運動」の‐ 環で、本所玄関前の花壇に部員 が生産したペチュニアやマリー ゴールドなどの花260ポットを 植え付けました。(=写真)

- ●第56回通常総会を秦野市文化会館大ホールで開 催。組合員2,908人が出席し、全9議案を可決しま
- ▶地域の子どもたちの食や農への関心を高めようと 学校農園を開園している小・中学校の他、保育園・こ 園などに、野菜苗や肥料を配りました。





マレッド」の出荷がピークを迎え ました。良質なニンジンが、県内 のAコープ店舗やJA直売所など に並びました。(=写真)



やっぱり地場産! 地域みんなが秦野の農業応援 団!!]をテーマに、農業まつりを開催。会場では業種 別部会が農産物を販売した他、さまざまな模擬店が





が野菜苗を植え付けました。

性部の|目給率向上!大豆プロ ジェクト」が活動開始から10年目 ●地域の子どもたちに食と農の大

切さを学んでもらおうとじばさんず敷地内に設けて いる「じばのうえん」で、南秦野保育園の5歳児38人

▶はだの都市農業支援センターが地元農家らと連携 し、鳥獣対策を強化。鳥獣被害対策研修会や、銃器駆 除等事前調査を行いました。



青年部がユースマルシェの観光農業イベントを開催。市内 の家族連れ約90人が参加し、農産物を収穫しながら部員 と交流を深めました。(=写真)

●農政対策委員ら32人が 農林水産省と衆議院第

館を訪問し、国政学習会を開催。県内 の農業の課題などについて情報を共有し、県下 JAの意見を集約した要請書を手渡しました。

/二クの生産者グループ[葉二ン二ク 研究会」が発足。さらなる品質向上のため





ア世代対策活動の一環で「夏休み子ども村」を長野県安 曇野市周辺で開催しました。157人の児童が現地の米 作りの知恵などを学び、JAや農業への理解を深めまし

●県の水稲奨励品種[は るみ」の現地検討会を、市内4カ所の水田で 開きました。品質と収穫量の向上のため、追

ン秦野店に設置された地場産野菜コ ナーに農産物の供給を開始しました。

肥の時期や水の管理などを指導しました。



国内視察研修会を開き、組合員講座の修了者が栃木県真 岡市の桜町陣屋跡を訪問。二宮尊徳が唱えた報徳仕法に ついて学び、協同組合への理解を深めました。(=写真)

作った帽子「さっと力

ナ」を伊勢原協同病院に贈呈。抗が ん剤治療をしている患者に役立ててもら おうと、初めて実施しました。

]組合講座の公開講義を初めて開催。99人が参 加し、組合員が「わがJA意識」を持ってJA事業を積 極的に利用することの重要性などを学びました。





●映画「二宮金次郎」上映会を秦野市文化会館大ホールで 開催。併せて報徳二宮神社の宮司による講演も行い、来 場者1,216人が二宮金次郎の生涯や報徳仕法などにつ! いて学びました。(=写真)

●改正生産緑地法に関

する研修会を開催。139人が参加し、特 定生産緑地の指定手続きの流れや、農地 を守るために農業後継者を確保すること の重要性などを学習しました。

●第56回創立記念式を開催。102人が出席 し、JAの一層の発展を誓いました。



●第10回地域農業振興大会を開催。120人が参加し、秦野 市の農業や地域の活性化に一丸となって取り組んでいく ことを誓い合いました。(=写真)

●青年部が、友好JA協定 などを結ぶJA東西し

らかわの青年連盟の視察を受け入れまし た。青年組織同士の交流は初めてで、意見 交換しながら親睦を深めました。

●秦野駅前支店が営業を終了し、南支所に統合。 統合に伴い、南支所が個別相談スペースなどを 新しく設置してリニューアルオープンしました。





# [57回通常総会を

- ※新型コロナウイルス感染症の影響により、延期や開催方法が 変更になる可能性があります。
  - 5月28日(木)午後1時30分~ ●日時
  - クアーズテック秦野カルチャーホール(秦野市文化会館) ●場所 大ホール

総会はJAの最高意思決定機関で、JAの運営や今後の取り組みなど、組合員の総意により 決定します。

第57回通常総会提出議案は、下記の第1号議案から第7号議案まで上程します。

その他臨時案件

信用事業規程の一

部変更について

第7号議案

規約の一部変更につい

第6号議案

ついて 定款および定款附属書総代選挙規程の一部変更に

(賦課金) 第5号議案 について

2020年度指導事業の費用に充てるための経費

役員報酬につい 2020年度事業計画の設定について 第4号議案 第3号議案 7

報告書について

第2号議案

(報告事項)

貸借対照表、

損益計算書、

注記表、

附属明細書ならびに会計監査人および監事の監査

について 2019年度事業報告および剰余金処分案の承認

常 総 会 案

通

# 感染症対策のお願い

ご出席の際には、可能な限りマスクの 着用・手洗いなどの感染症対策をお願い いたします。せき・発熱などの症状があ る方は入場をご遠慮いただく場合があり

# 2019年度剰余金処分案

1. 当期未処分剰余金

10億9千万円 3.次期繰越剰余金

8億7千万円

2. 剰余金処分額

2億2千万円

※数字は単位切り捨て

(1)任意積立金

1億円

(事業基盤強化積立金)

(1億円)

(2)出資配当金

3千万円

(3)事業分量配当金

8千万円

(注) 1. 出資配当は2.0%の割合です。

2. 事業の利用分量に対する配当金の基準は、定期貯 金・定期積金・譲渡性貯金の年間平均残高10万 円以上に対して、1万円につき10円の割合です。

# 題會是透过了工程是



# 10 農業・生活・事業資金などの融資

- ◇農業振興や生活・事業などの資金対応
- ◇貸出担当者とTACによる農業者訪問
- ◇休日ローン相談会の開催

# 貸出金残高

430億1千万円 (420億5千万円)

# 11万一に備えての共済

- ◇次世代·ニューパートナー増加への取り組み強化
- ◇台風15号·19号の共済金支払い 396件 1億8千万円

### 長期共済新契約高

404億2千万円(383億8千万円)

# 長期共済保有高

4,322億7千万円(4,394億4千万円)

# 1年間に支払った共済金額

1,863件13億9千万円(1,766件14億円)

生 命 748件 8億8千万円 (735件 10億4千万円) 内 建 物 519件 2億6千万円 (391件 1億8千万円) 自動車 590件 2億3千万円 (636件 1億7千万円) その他 6件 1千万円 (4件 1千万円)

# 12 活動のみのり

# 当期剰余金

3億1千万円 (3億6千万円)



# 13 (株)協同コンサルトはだの

◇マイホーム·アパートなどの建設の支援 ◇入居者に喜ばれる共同住宅のあっせん

入居率

98.7% (98.1%)

# 7 生産資材や生活物資の安定供給

◇生産資材を安価で販売する店舗キャンペーンの実施

(資材ー括購入により一部品目価格を最大3割減) ◇使って安心なパルシステムとの連携により

生活物資の個人宅配を開始。

登録件数 513件

◇24時間·365日ガスを見守る「あんしん キャッチ24」の普及。

結線率 88.7%

# 全体の供給高

33億3千万円(27億8千万円)

### 生産資材

### 生活物資

12億2千万円(13億円)

21億1千万円(14億8千万円)

※生活物資には、施設建設の取り扱いを含む 15億7千万円(9億3千万円)

# 8 くうしのための共同施設

- ◇多様化する葬儀形態に柔軟に対応
- ◇会葬返礼品に地場産の煎り大豆の取り扱 (ハ開始
- ◇利用者に満足いただける旅行の提供

### 全体の取扱高

6億3千万円(7億2千万円) 主な施設の取扱高

# 旅行センター

# JAセレモニーホール

1億3千万円(1億4千万円) 239件 4億9千万円(268件 5億6千万円)

# 9 便利で安心 JAバンフ

◇農業応援定期貯金の取り扱い

755件 9億1千万円(457件 5億3千万円)

- ◇年金相談会の開催
- ◇投資信託による資産形成のPR・サポート

# 貯金残高

2,254億2千万円 (2,258億8千万円)



# 支所運営委員会 一地域に根ざした協同活動

JAはだのは各支所に、理事・青年部員・女性部員などで構成する支所運営委員会を設置しています。地域活性化に向けて、 地域住民・准組合員の農業理解を促す活動や、食農教育活動など、支所を拠点としたさまざまな協同活動を展開しています。

# <2019年度支所運営委員会活動報告>

各支所運営委員会の活動の一部をご報告します。

- ●大根 地産地消PRイベントの開催 組合員のつどい(サツマイモ・落花生収穫体験) 年末市を開催
- ●**本町** アンパンマンイベントを開催(秦野たばこ祭開催時) 組合員のつどい (お正月用花の寄せ植え体験)
- 企画旅行を実施(群馬県・長野県方面) ●東 組合員のつどい(サツマイモ収穫体験・重さ比べ大会、サ ツマイモ料理振る舞い) 東地区歴史勉強会を開催
- ●南 体験型農園・児童の農業体験(あぐりっこサークル)を支援 落花生収穫体験を開催(5月種まき・8月収穫) ゴルフ大会を開催
- ●北 農業学習会を開催 来店者ドリンクサービスで北地区生産茶をPR まきの木まつりに参加(農産物直売、揚げ物販売)
- ●西 四十八瀬川の源流を訪ねる集いを開催 西小学校の西っ子まつり・西っ子バザーに参加 組合員のつどい(農 業学習・野菜の収穫 体験)
- 食農教育活動 (上幼 ●上 稚園・上小学校で野 菜苗などの植え付け 指導、ミカン贈呈など) 「そば作り教室」でソ バの栽培・そば打ち を指導



農業学習会で野菜苗の育て方を学ぶ参加者農家が鳥獣や台風による被害状況を説明



地元農産物を配布して地産地消PR





サツマイモを収穫する参加者



落花生の収穫体験を提供







ソバの種まきに励む組合員

# <2020年度支所運営委員会活動計画>

		₹2020平及文///程
斎	活動計画	具体策・実施時期
大根	組合員のつどいを開催	荒廃農地を利用し、落花生種まき・サツマイモ 苗の植え付け(6月上旬)、収穫体験(10月上旬) を実施。
	地産地消拡大・地元農産物をPR	大根支所・鶴巻支店で来店者に地元農産物を無 料配布。(7月上旬)
	支所・支店アグリフェアを開催	大根地区社会福祉協議会主催の「大根地区ふれ あいまつり」に参加。(10月中旬)
	大根地区「年末市」を開催	地元農産物を直売。(12月下旬)
本町	収穫体験	湘南ゴールドの収穫体験を実施。(3月中旬~ 4月中旬)
	秦野たばこ祭に「アンパンマンブース」 を設置	JA共済連よりアンパンマンの「ガチャガチャ」 を借用し、本町支所駐車場内に設置。併せて、 ぴーなマン焼きを販売。(9月)
	収穫体験	落花生の収穫体験を実施。(9月)
	本町地区福祉ふれあいまつりに参加	地元農産物の直売と、地元農産物を使用した豚 汁の販売。(10月)
	組合員のつどいを開催	花の寄せ植え作りなどを実施。(12月~1月)
東	グラウンドゴルフ大会	組合員・地域住民の交流を深める場として開催。 (4月中旬~下旬)
	サツマイモ栽培体験	畑の整備および苗の植え付け(5月)、鹿よけ網の設置(8月)の実施。
	組合員のつどいを開催	サツマイモ収穫体験・重さ比べ大会・サツマイ モ料理の振る舞い。(10月)
	企画旅行を実施	群馬県方面で実施。(9月)
	支所ふれあいまつりを開催	実朝まつりに参加。(11月)
	歴史勉強会を開催	東地区の歴史を学習。(1月~2月)
南	体験型農園、収穫体験(落花生)、 自主活動委員会での取り組みを応援	体験型農園(4月~2月)、収穫体験(5月~9月)、自主活動委員会(あぐりっこサークル)で親子での農業体験を実施。
	南地区ふれあいまつりに参加	JAの魅力をPRする。(10月下旬)
	組合員のつどいを開催	フラワーアレンジメント教室の実施。(10月下旬)
	ゴルフ大会を開催	組合員・地域住民の交流を深める場として開催。 (年度内)
北	野菜を生産する農家を訪問(農業 学習)	北地区の野菜農家による野菜苗の育て方などの 学習会を開催し、野菜苗をプレゼントする。(4 月中旬)
	花を生産する農家を訪問(片付け 作業)	北地区の切り花農家のほ場を訪問し、カーネーションの片付け作業を体験。併せてフラワーアレンジメント教室を実施。(6月下旬)
	北地区生産茶PRドリンクサービス	茶農家の協力を得て、貯金キャンペーン(夏期・年末特別貯蓄運動)の際、来店者に北地区生産茶のドリンクサービスを実施。(7月中旬・12月中旬)

	<u></u> 北	まきの木まつり (JAコーナー)	
			北公民館の「まきの木まつり」で、地元農産物・
ŧ		参加	加工品・揚げ物・ぴーなマン焼きを販売。(10 月中旬)
		自然災害時の農業・農地被害支援	農業・農地手助けセンター(仮称)を運営する
ι		活動	ため、北地区農作物生産者の災害時支援活動を 目的とした学習会を開催し、活動準備を進める。
		新東名・スマートインターに関わ	前回(2018年10月17日開催)の説明内容から進
		る進捗状況説明会	展した状況・内容 (完成した際の道路の状況・ 進捗・各ゾーンの利用構想など)の説明会を開催。
$\  \ $		北支所事務所·運営検討	建物 (事務所・倉庫) の老朽化や統合に伴う今後の北支所の方向性について検討。
	西	西地区自然を訪ねる集いを開催	健康増進と親睦を深める場として、ハイキング を開催。(4月下旬~5月上旬)
Ŕ		西幼稚園バザー・西秦野幼稚園バ ザー・西小学校バザーに参加	地元農産物を直売。(6月・7月・11月)
		西小学校「西っ子まつり」に参加	ぴーなマン焼きを配布。(11月)
		組合員のつどいを開催	野菜の収穫体験などを実施。(11月下旬~12月 上旬)
) }		支所まつりの開催方法を検討	西公民館移転に伴い、福祉ふれあいまつりなど と併せて開催するなど、方法を検討。
,	上	上幼稚園での植え付け指導	ジャガイモの植え付け(3月)、野菜苗の植え付け(5月)を園児に指導。
-		上小学校・上幼稚園に農産物を贈 呈	イチゴの贈呈(3月~4月)と、ミカンの贈呈 (12月) を実施。
		そば教室を開催	荒廃農地を利用し、「作付け・収穫」「そば打ち」など一連の体験ができる教室を実施。(3月~7月・8月~12月)
		上幼稚園で野菜の収穫体験を実施	上幼稚園で、タマネギ・ジャガイモの収穫体験 を実施。(5月~6月)
		グラウンドゴルフ大会を開催	組合員・地域住民の交流を深める場として開催。 (5月・10月)
4		お茶飲み交流会を実施	JAはだのが実施するお茶飲み交流会を、支所 運営委員会の事業として取り組む。(9月~10月)
°		上支所ふれあいまつりを開催	地元農産物などを販売・模擬店の出店。(10月)
5		上小学校で料理教室を開催	児童を対象に豚汁の料理教室を実施。(11月)
		上小学校でそば打ち教室を開催	上小学校の児童・保護者を対象にそば打ち教室 を開催。(12月)
-		日帰り視察研修会を開催	農業機械展示予約会への視察研修会を開催。(2 月)
		支所運営委員会意見交換会を開催	意見交換会を実施。(2月)
•		支所運営委員会企画旅行を実施	組合員・地域住民の交流を深める場として開催。 (年度内)
2		上地区の歴史についての勉強会を 実施	上地区の歴史や字名についての勉強会を開催。 (年度内)